



# いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

2530

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：有賀行秀 幹事：松村耕平 発行：会報・広報委員会

第 3380 例会 (28号) 2025 年 3 月 13 日 (木) 晴れ

## 外部卓話 SPEECH

### 子ども食堂に学ぶ



特定非営利活動法人 共創のまちサポート

増子 裕 昭 様

市役所を退職してから7年ぐらい前に子ども食堂を始めました。教育部長をしていた時、保育所などを回ると、晴れた日に外に出ず、じっとしてる子が目にとまりました。園長さんに聞くと、最近は朝食を食べない子が多く、そういう子は外で遊ばずにじっとしていることが多いのだそうです。幼稚園でも、授業に積極的についていけず、じっとしている子が増えていると聞きました。どうにかなくてはという思いが募り、子ども食堂をやってみようということになりました。

NPOの共創のまちサポートは、子ども食堂と英語教育サポート事業を柱に活動しています。皆さんに、いわき子ども食堂ネットワークのペーパーをお配りしましたが、市内の子ども食堂を緩いネットワークで結び、情報交換や、使いきれない食材を欲しいところに回すようなサポートをしています。最初は3カ所ぐらいでしたが、今は15あり、今後は30ぐらいに増やしていきたいと思っています。

(活動の動画を上映しながら) 私たちは珍しく、朝食を提供しています。火曜と水曜に集会所で弁当約70食を作ります。予約制で、子どもが50円、大人300円です。子どもにもプライドがありまして、お金を払ってサービスを受けるのが大切ではないかとの理由で有料にしています。高校生から88歳までのボランティアの方々も朝早くから活動しています。フードドライブで定期的に食材をいただいています。利用者に自由に持ち帰っていただくものもあります。好きなお菓子を選ぶ子どもたちの目は輝いています。

一人暮らしの方も訪れ、孤食で偏りがちな食事を補っています。足が不自由な方にはデリバリーで運んでいます。地元以外でもどなたでも来ていいということにしており、コミュニティ食堂という名称にしています。子ども食堂というと、貧困対策のイメージがあ

るんですが、東日本大震災でコミュニティが分断してしまいましたので、食を通じてコミュニティを再編するというのを私たちは大きな目標にしています。最初は来る人がいなかったんですが、みんなで楽しくおいしいご飯を食べる場だということは何度も説明して、区長さんが来るようになって少しずつ集まるようになりました。

弁当は彩り鮮やかでボリュームがあります。必ずフルーツ、漬物、サラダはつけるようにしています。ヨーグルトも一緒に提供します。子どもたちに「ありがとう」と言われると、心がほっこりします。

子どもも有料ということで収益事業となるため、国は株式会社と同じ税率をかけてくるんです。うちはマイナスなんですけど、定額は払わなければなりません。しかし、ワンコインでも払っていただくサービスの形を大切にしようと思います。

以前は週3回で、今は人手が足りず週2回です。前日ではなく朝4時半から加熱しないと食中毒の恐れがあり、早起きで大変です。活動の後に仕事や学校に行く人もいます。「ありがとう」と言われるとほっこりして、やってよかったなと感じます。

QRコードを読み込むと各地の子ども食堂の様子が分かります。子ども食堂立ち上げの壁は高くありません。保健所の対応、NPOのつくり方、さらに資金的なお手伝いもできますので、多くの方に子ども食堂をつくってもらえればと考えております。ドラマの「御上先生」で、日本はG7の中で相対的な貧困率が高いと言っていました。格差社会になってきており、そういう意味でも、子ども食堂は需要があり、できるだけ食事の供給量を増やして、満足してもらえるような食事を提供したいと思っています。皆さんもマップを見て利用し、関心を持っていただきたいと願っております。

### 司会：松村耕平幹事

[点鐘・ロータリーソング (我らの生業)・四つのテスト (松崎浩会員)]



松崎浩会員



2024~2025年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーのマジック」

THE MAGIC OF ROTARY

# 「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

## ★結婚祝



三瓶 和秀さん  
(3月14日)



鈴木 孝雄さん  
(3月14日)

## ★誕生祝



河口 利夫さん  
(3月8日)

ハッピーバースデーソング斉唱

## ◆会長挨拶



本日は増子裕昭さんをお迎えしての卓話となっています。増子さんには過去にもお話をいただいたことがありますが、その頃はいわきにおける子ども食堂の黎明期であり、現在は大きく増加しております。各地域でロータリークラブが関わることも多いようで、私たちの活動のヒントとなるものがあるのではないかと考えております。実は私事ながら増子さんに声をかけていただき、大学を学ぶ会に参加させていただいております。古典に学ぶというのは非常に奥深いものがあります。

さてこの度、先般の大船渡の火災の募金をすることになりました。いわき平ロータリークラブでも本日と27日に募金箱を回しますので多大なるご寄付をお願いいたします。4月になりましたら指定の口座に振り込みをいたします。

14年前の2011年3月11日午後2時46分に東日本大震災の地震が発生しました。その後には津波と原子力発電所の事故があり、私たち自身が当事者として非常に混乱したことはそれほど遠い昔のこととは思われないうのですが、「時薬（ときぐすり）」というのでしょうか、ずいぶんと落ち着きを取り戻しているように思います。この3月11日には二つの慰霊イベントに参加してまいりました。一つは久之浜地区の慰霊行事、もう一つはいわきFCパークでの慰霊行事でした。久之浜地区では、震災後にいわきを訪れた学生ボランティアを連れてからすや食堂をはじめとして浜風商店街に大変にお世話になり、そのご縁で今でもからすや食堂さんとはお付き合いがあります。今回も未来へのメッセージを書き

込んだ黄色いハンカチを託されまして、私も書きましたし、いわきFCさんや平三小の吹奏楽部などにも協力してもらい、津波をかぶり、その後の火事の影響を受けなかった神社の周囲に飾るべく届けてまいりました。もう一つはいわきFCのグラウンドでの献花と黙とうに参加してまいりました。グラウンドの中央に置かれた慰霊の献花台に白いカーネーションを捧げ、発災時刻に合わせて黙とうをいたしました。震災の時は父も母も生きていたのですが、その後4月5月と相次いで他界し、そんなことを思い出しながら黙とうを捧げました。

## ◆委員会報告・会員報告

### ◆出席委員会（川松裕之委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
3月13日	44名	27名	

### ◆ロータリー財団委員会（鈴木東雄副委員長）

阿部弘行さん、関口武司さん、鈴木孝雄さん、三瓶和秀さん。以上4件

### ◆米山記念奨学会委員会（三瓶和秀委員長）

阿部弘行さん、関口武司さん、鈴木孝雄さん、三瓶和秀さん。以上4件

### ◆雑誌委員会（関口武司委員長）

ロータリーの友3月号「見どころ読みどころ」  
「トイレが使えない恐怖」「財産と命を守る防犯マニュアル」

## ◆スマイルボックス委員会（小林隆太委員長）

- ♥有賀行秀さん（増子さん卓話よろしく申し上げます）
  - ♥関口武司さん（増子様卓話宜しく申し上げます）
  - ♥清水和政さん（増子さん卓話宜しく申し上げます）
  - ♥飯野光世さん（増子さんの卓話楽しみです）
  - ♥越智正典さん（増子さん卓話よろしく申し上げます）
  - ♥稲葉廣直さん（増子様卓話よろしく申し上げます）
  - ♥渡邊有さん（増子様卓話宜しくお願い致します）
  - ♥河口利夫さん（誕生祝ありがとうございました）
  - ♥三瓶和秀さん（結婚祝ありがとうございます）
  - ♥鈴木孝雄さん（結婚祝ありがとうございます）
- 以上10名

### ★本日の例会案内 3月27日（木）12：30～

外部卓話 いわき市医師会長  
みちや内科・胃腸科院長 齊藤道也様  
お食事メニュー＝海鮮丼

### ★次回の例会案内 4月3日（木）18：30～

観桜例会 ガバナー補佐来訪  
いわきワシントンホテル椿山荘